

# 2021 年度 事業報告

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

## ◆ 概況

2021 年度におきましても新型コロナウイルスの感染拡大により、一年を通じて木材・合板博物館は臨時休館を余儀なくされ、博物館運営における多くのイベントが中止や延期になるなど、事業計画に多大な影響を及ぼしました。

今後も新型コロナウイルスによる影響は不透明であり、各イベントの開催形態も変化していくものと考えられます。時代のニーズに沿ったサービス提供に積極的に取組むことで、ご来館者様、関係各位様にご満足いただけるようウィズコロナ、ポストコロナ時代に対応した運営に引き続き努めて参ります。

## ◆ 賛助会員数 (2022 年 3 月 31 日現在)

法人会員 207 団体、349 口 (前期比 12 団体減、13 口減)

個人会員 プレミアム会員 20 名、一般会員 3 名、学生会員 1 名 合計 24 名 (前期比 4 名減)

## ◆ 来館者数 (2021 年 4 月～2022 年 3 月)

1,946 名 [大人 1,793 名 子供 153 名]

(前期比 979 名増 [大人 936 名増 子供 43 名増])

※ 累計来館者数 (2007 年 10 月～2022 年 3 月)

138,598 名 [大人 105,524 名 子供 33,074 名]

## 1. 公益目的事業

(1) 木材や合板等に関する資料等の収集及び展示・公開

1F 企業展示コーナー ジャパン建材(株)様、(株)LIXIL 様

3F 展示室 音声ガイド(QR コード読取)導入

4F ミニギャラリー 「木と合板と SDGs」展示

(2) 木材や合板等の有効利用及び需要拡大等に資する情報の普及活動、及び自然環境教育事業  
ア 季刊誌等での情報発信

① 定期情報誌「PLY」(年 4 回)

第 17 号: 巻頭インタビュー「重ねる」東京都水道歴史館 学芸員 金子智氏

第 18 号: 巻頭インタビュー「重ねる」京都大学 生存圏研究所 准教授 中川貴文氏

第 19 号: 巻頭インタビュー「重ねる」草苺オルガン工房 代表 草苺徹夫氏

第 20 号: 巻頭インタビュー「重ねる」株式会社アサノ不燃 代表取締役 浅野成昭氏

② 博物館の広報・PR 活動

・テレビ、ラジオ、Web

インターネットミュージアム、江東おでかけ情報局、フジテレビ「なりゆき街道旅」  
新木場特集、花粉の少ない森づくり運動メールマガジン

・紙媒体

まっぷる「家族でおでかけ夏休み」、公募ガイド、タウン誌「深川」、東京観光情報センター、フォトコン、朝日新聞「わが町お宝館」、日刊木材新聞(合板の日他)

・林野庁7階中央展示室において、ポスター等PR展示(2022年1月)

イ 第13回「木と合板」写真コンテスト

応募期間：2021年7月1日(木)～8月31日(火)

結果発表：2021年10月31日(日)

昨年に引き続き特別審査員としてプロカメラマン吉田繁氏に依頼、協賛を募った。

応募作品数： 応募総数 560 作品 (前期比 95 作品減)

協賛企業・団体： 36 社 52 口 (前期比 3 社増、2 口増)

ウ 「合板の日」記念式典(日本合板工業組合連合会、日本合板商業組合との共同事業)  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

エ 団体見学の受け入れ

(教育機関)

- ・江東区内の小中学校区内めぐりは中止のため来館なし
- ・東京大学 ・東京農工大学 ・信州大学 学術研究院 ・文教大学 ・東京成徳大学高等学校
- ・神奈川県立吉田島高校林業コース ・トキワ松学園高校 ・南砂中学校 特別支援学級
- ・江東区立有明西学園 ・江戸川区立松江第二中学校

(その他団体等)

- ・山梨県身延町 ・日本野鳥の会 ・大日本山林会 ・島根県西部農林水産振興センター
- ・徳島森林づくり推進機構 ・全日本木工商業組合 ・東日本旅客鉄道(株)東京工事事務所
- ・東京都農林水産振興財団 ・日本卓球(株) ・夢の島熱帯植物園
- ・その他 木材、合板関連企業

オ ワークショップ

① 夏休み木工教室の開催 (参加者 子供 30 名、保護者 30 名)

各日午前・午後開催、各回定員 5 名、参加費 1,000 円

7/17 (土) コリントゲームをつくろう! (合計: 参加者 子供 8 名、保護者 8 名)

7/24 (土) ジグソーパズルをつくろう! (合計: 参加者 子供 9 名、保護者 7 名)

7/31 (土) ジグソーパズルをつくろう! (合計: 参加者 子供 4 名、保護者 6 名)

8/10 (土) コリントゲームをつくろう! (合計: 参加者 子供 9 名、保護者 9 名)

② ワンコイン工作教室の開催（参加者 子供 44 名、保護者 41 名）

各日午前・午後開催、各回定員 5 名、参加費 500 円

9/25（土）シロフォンを作ろう！（合計：参加者 子供 10 名、保護者 7 名）

10/23（土）貯金箱を作ろう！（合計：参加者 子供 9 名、保護者 8 名）

11/27（土）クリスマスリースを作ろう！（合計：参加者 子供 9 名、保護者 8 名）

12/4（土）木のコロコロカレンダーを作ろう！（合計：参加者 子供 9 名、保護者 10 名）

2022.1/29（土）おみくじを作ろう！（合計：参加者 子供 7 名、保護者 8 名）

(3) 奨学・育英及び研究助成事業（給付型）

① 奨学・育英事業

目的：向学心がありながら家庭の経済的な理由により、修学が困難な学生に対し奨学援助を行い、社会に有用な人材を育成することを目的とする。

対象：江東区内の高等学校に在学する者

選考結果および金額：5 名（応募者 6 名） 360,000 円／人 合計 1,800,000 円

都立東高等学校 2 名

都立大江戸高等学校 2 名

都立第三商業高等学校 1 名

② 研究助成事業

目的：木材関連分野に関する研究を行っている将来有望な若手研究者（大学院生）の育成のための財政支援を行うことを目的とする。

対象：35 歳以下の大学院に在籍する学生に限る。また、申請者は木材関連の学協会の学生会員または正会員であることが望ましい。

選考結果および金額：3 名（応募者 10 名） 500,000 円／人 合計 1,500,000 円

氏名	所属	研究課題名
竹本幸之介	岐阜大学大学院 連合農学研究科	アクチノリザル共生に関わる環状ジアリールヘプ タノイド生合成遺伝子の特定
齊藤 勇人	三重大学大学院 生物資源学研究科	スベリン脂肪酸ポリマーによるヤマザクラ樹皮高 靱性化とネイチャーテクノロジー
白井 智士	東京電機大学大学院 未来科学研究科	木-木接合部におけるフルスレッドビスを斜め打 ちにした一面せん断性能に関する実験的研究

2. 収益事業

(1) ウッドマスター講習会

① 基礎講座（オンライン）

【講習内容】①林業の基礎知識、②木材の基礎知識・合板などに使う樹種解説、③針葉樹と広葉樹の識別、④木材需給と貿易、⑤森林認証制度と合法木材、⑥流通の仕組み、⑦木質建材の基礎知識、⑧これからの木造建築、⑨木材乾燥の基礎知識、⑩接着剤の基礎知識、⑪腐朽菌・害虫による木材の劣化と耐久性、⑫温暖化防止と森林・林業・木材

【期間】2021年4月14日（水）・15日（木）及び9月2日（木）・3日（金）

【受講料】一般 33,000 円／人、賛助会員 31,000 円／人

受講人数：158 名

収入：4,872,000 円

② 中級講座（オンライン）

「合板について学んでみよう」

【講習内容】建築における建物の施工と構造性能、木材の建築内装における実用性能

【期間】2022年2月18日（金）

【受講料】10,000 円／人

受講人数：36 名

収入：360,000 円

(2) ショップ販売

- ・木製品等の販売

収入：15,380 円（前期比 25,180 円減）

- ・自動販売機による飲料の販売、コピー機利用による収入

収入：100 円（前期比 1,834 円減）

以上